

大学の世界展開力強化事業（平成23年度採択）中間評価結果

大 学 名	東京工業大学
タ イ プ	A-I
構 想 名	日中韓先進科学技術大学教育環

◇大学の世界展開力強化事業プログラム委員会における評価

(総括評価) <b style="font-size: 2em;">A	これまでの取り組みを継続することによって、事業目的を達成することが可能と判断される。
(コメント)	<p>本プログラムは、中国の清華大学、韓国の韓国科学技術院との間で交流プログラムを実施することにより、卓越した科学技術の素養を持つグローバル人材を育成するとともに、教育制度の異なる大学間における質の高い教育及び研究協力の枠組みを構築することを目的としており、堅実な構想とこれまで培ってきた大学間の信頼関係を基に、事業目的の達成に向けて着実に取り組んでいる。</p> <p>単位制度やアカデミックカレンダー等の違いを無理に共通化するのではなく、3大学（3カ国）の持つ制度の特徴と違いを効果的に組み合わせることで制度設計がなされており、実効性の高いプログラムとなっている点に加え、単なる留学機会の提供にとどまらず学生の身につくような学習計画を大学間の関係者相互で確認し、内容を評価し合うことでプログラムの質保証を図っている点は評価できる。</p> <p>外国人学生の受入及び日本人学生の派遣については、交流学生数の数値目標を十分に達成している。また、学生に対する支援体制が整備されており、学生のニーズを反映した語学学習や、進路志望に対する就職支援について効果的で優れた取組が行われている。</p>